



あいち健康の森公園 カラダうごかす森 Harappa

大府市森岡町9丁目464

構造／木造2階建て
延床面積／926.94㎡（木造部分）
竣工／2026年6月
木材使用量／146.72㎡
施主／あいち健康の森株式会社
設計／飛騨五木株式会社 5boc architectS
施工／株式会社井上工務店



写真撮影：ToLoLo Studio

Park-PFIを活用した あいち健康の森公園の遊び場施設

「カラダうごかす森 Harappa」は、Park-PFI（公募設置管理制度）を活用したあいち健康の森公園内の全天候型の有料遊び場施設。

地形の緩やかな傾斜を活かした床と、それに沿う斜めの屋根、全体を取り囲むリング状の水平デッキ、そして全面ガラス張りの外観が、公園の豊かな自然と調和している。

施設内は、人工芝を敷き詰めた開放的な大空間となっている。丁寧に磨き上げられたユニークな木製遊具をはじめ、子どもの冒険心をくすぐるロフトや隠れ家のようなスペースを設けることで、天候に左右されことなくのびのびと身体を動かして遊ぶことができる。

木材は岐阜県産のスギやヒノキを中心に、ヒメコマツ、ケヤキ、クリからなる「飛騨五木」を使用。無垢材の柱や重ね梁、天井を見せる現し（あらわし）仕上げとすることで、木の温かみや香りに包まれた、まるで森の中の原っぱにいるような心地よい空間を実現している。

